

日時・場所	令和2年10月26日（月）8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、田中議会事務局長、川端政策調整部長、吉川病院事務部長、市木総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、杉本教育部長、遠藤会計管理者、川尻政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

## 1. 市長指示事項

- ・私にとって、今日が皆さんとの最後の部長会議となる。ここにいる皆さんはもとより、職員の皆さん、あるいはこの12年間で一緒に仕事をしてきたOBやOGの方々を含め、共に前向きに市民のために仕事ができたと感じており、手応えは感じている。改めて、皆さんと一緒にやってくられたことに感謝する。
- ・常々言ってきたように、市役所は市長を先頭にした組織ではあるものの、市民や地域のことを見て仕事をする組織であるため、情報をオープンにし、議論をして、皆が情報を持った上で合意形成を図ろうとしてやってきた。今後のことは私の立場で言うべきではないが、新しい体制でもその点は変わらないと思うので、是非、市民のため、市のためという使命感を持って引き続き仕事をしてもらうことをお願いして、お礼の挨拶とする。

## 2. 議題

### ① 市長初登庁について（案）及び市長退任式について（案）

市長の退任式を10月30日（金）午後5時から、市長の初登庁に係る出迎え等を11月2日（月）午前8時25分から、市役所玄関及び第1委員会室にて行う予定である。第1委員会室については、所属長以上の職員の出席を願う。

### ② 野洲市立さくらばさまこども園園児のケガについて

令和元年9月30日（月）に野洲市立さくらばさまこども園の園児（A児）が前歯を損傷する事象（以下「事故」という。）が発生した。診察の結果、事故の影響の判断が長期にわたることとなったため、A児の親権者から当該怪我に係る損失について一時精算したい旨の申し出があり、今回、一時精算期間の示談を締結することとなったため、損害補償金をA児の親権者に支払うこととする。

→市の過失はどこにあるのか。管理責任ということか。

→目撃者がおらず、その場に一緒にいたB児との因果関係が特定できなかったため、顧問弁護士に相談したところ、こども園を運営している市の責めが大きいとの回答があったことから、市が責めを負うこととしたものである。

### ③ 市道陥没による車両破損事故について

野洲市小南地先の市道市三宅小南線において、陥没による車両破損事故が2件発生したので報告する。1件目は令和2年10月9日（金）に発生し、10日（土）午前9時頃に陥没箇所を確認の上、常温合材により復旧していたが、17日（土）に再び同じ箇所で陥没による車両破損事故が発生した。1件目の報告を受けて緊急修繕対応すべきと判断していたため、24日（土）にはアスファルトオーバーレイによる修繕工事を完了した。

なお、1 件目の被害者とは現在損害保険会社を交えて示談交渉を行っており、2 件目についても損害保険会社を交えて示談交渉を行う予定である。

→全く同じ箇所で発生したのか。

→ほぼ同じ場所である。陥没箇所の周辺で広くひび割れが発生しており、1 箇所目の隣で同様に穴が開いたものである。

→堤防であり、中が空洞になっていることはないか。上から被せるオーバーレイだけで問題はないのか。

→現在施工中の大篠原入町線の舗装が完了した後、当該道路の舗装打ち替えを予定しており、堤防の側からできるだけ早く改善できるように対応したい。

→当該道路は市道で整備したが、実際は広域利用となっており、以前よりかなり交通量が増えている。大津能登川長浜線が混むため、その代替となっている。小南の集落内を通過している県道はどこが起点になっているのか。

→近江八幡から守山までとなっている。

→実際は通れない県道であり、この市道はその代替道路となっている。当初より交通量が増加しているため、どうしても痛みが激しくなっている。そういったことを前提に考えないといけない。

### 3. その他伝達事項

○ 山仲市長の任期では最後の部長会議となった。山仲市長の就任直後から、最大限の情報共有のため、それまで隔週で開催していた部長会議を毎週の開催に改め、以来 12 年間、議題の有無に関わらず、毎回指示事項をいただいたことに感謝する。10 月 30 日（金）16 時から、教育長をはじめ、部長級職員と時間をいただいているので、その際に改めて懇談させていただきたい。（政策調整部）

### 4. 次回部長会議の予定

11 月 2 日（月）9 時 30 分～ 庁議室